

平成25年度 和歌山県文化奨励賞

げきだん ゼロ 劇団ZERO

創立：昭和63年11月10日

■主な表彰歴等

代表：島田 忠訓

平成20年 和歌山市文化奨励賞

所在地：和歌山県和歌山市

◎業績及び経歴

昭和63年に、良質の舞台作品を創り出し、世に送り出す目的で創立され、以降、平成19年度まで連続して和歌山県文化祭に参加してきた。

平成5年度に、「NEW THAT'S ENTERTAINMENT」を大阪近鉄劇場及び世界リゾート博メインステージで、平成8年に、ゲーテ作「ファウスト」を新大阪メルパルクホールで、平成11年には、オリジナルの「ザ・プロデューサー ライブ版」を南紀熊野体験博那智勝浦シンボルパークで上演した。

さらに、平成16年の「リチャードIII世」を皮切りに、「マクベス」「ハムレット」「アントニーとクレオパトラ」「ジュリアス・シーザー」「愛と友情」などシェイクスピア悲劇の全編上演を目指して和歌山市民会館小ホールを中心に上演、現在、10作目の「薔薇の王冠ジェネシス」上演に向けて準備中である。

約30名の団員により、感動とロマンを多くの観客とともに共有し、観る人の心に残る音楽と踊り、そしてファッショントヨー感覚の舞台を目指して、制作上演を続けている。

またそのかたわらで、小学校での参加型ショーや、子ども演劇ワークショップの実施、オペラ、各種舞台・ステージの演出等も手掛けている。

地道な舞台芸術活動を通して、本県における文化振興に貢献しており、今後もその活動に大きな期待が寄せられている。